

大分なつほのか

「なつほのか」は令和4年度より本格的に栽培が始まった新しい品種です。大分県で最も広く栽培されている「ヒノヒカリ」と比べて、たくさん収穫でき、粒が大きく、お米の品質も高くなる傾向があります。



特徴① 暑さに強くキレイなお米

温暖化が進む中、高温により白く濁ったお米（白未熟粒）の増加が問題となっていますが、「なつほのか」では白未熟粒の発生が少なく、炊き上がりが美しくなります。



なつほのか



ヒノヒカリ

特徴② 今年が初出荷 ご賞味あれ!

令和3年産は試験的な栽培であったため、店頭に並ぶことはありませんでしたが、令和4年産は既にスーパー等の量販店で新米として販売が始まっています。ほのかな香りと優しい甘みの「大分なつほのか」を是非お召しあがり下さい。

なつほのかの
詳しい情報は
こちらから



大分県 農林水産部 水田畑地化・集落営農課

